

# 現金決済の非接触化・効率化推進システム構築事業

総事業費 1,916,048円

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 現在、非対面式販売用レジの導入が推進される状況にある。
- そのため、キャッシュレス対応など現金以外の決済の機運が高まっている。
- ポストコロナ時代の課題解決実証事業するには、キャッシュレス化だけでなく、現金決済・管理の効率化も並行して必要となるため、以下の取組みを実施。
  - ① 自動釣銭機装置の構造や業務運用オペレーションで他と差別化し、現金に触れる機会を最小限にする
  - ② 現金の流れを見える化し、入出金情報管理やクラウドサーバーとのデータ連携を行うことで、現金管理業務の大幅な軽減、さらに事務管理作業のテレワーク化の実現を目指す

### 実証フィールド

- 株式会社都農まちおこし屋（都農町：道の駅つもの）

### 本事業の目標

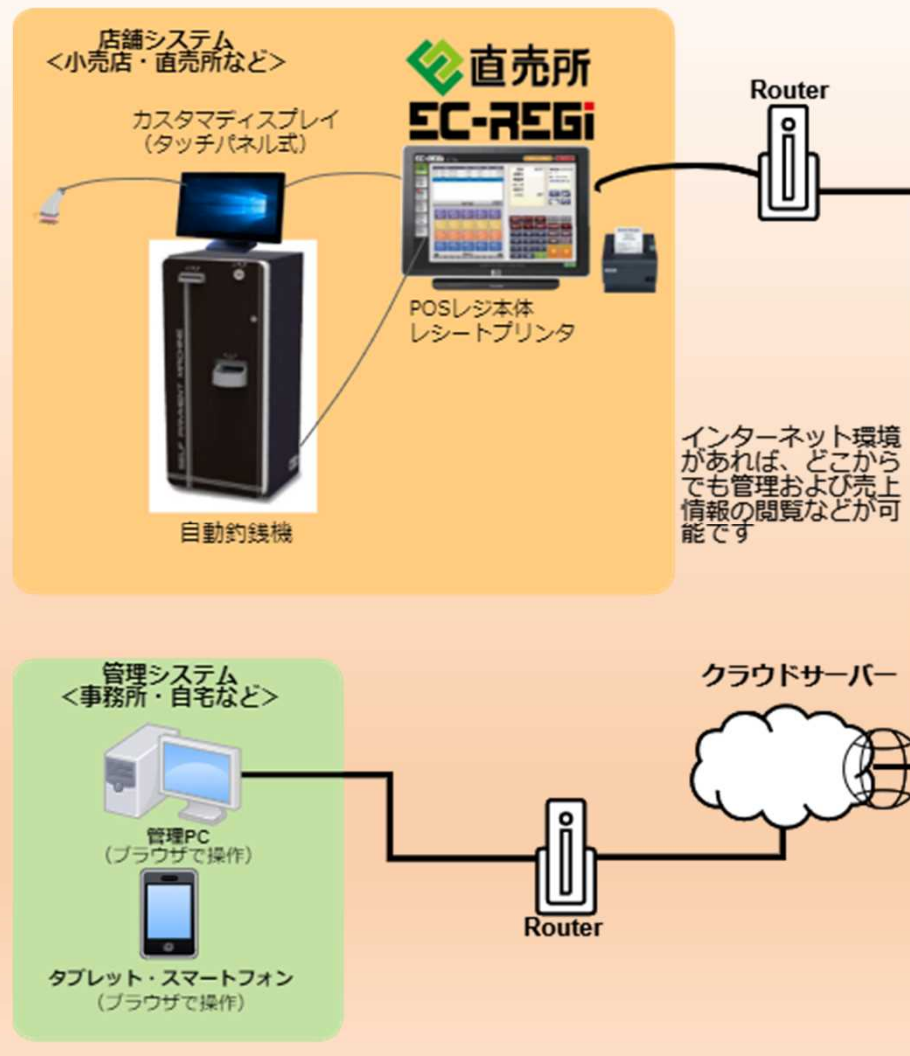
- ① 現金回収頻度を通常の50%以下にする
- ② 事務管理業務のテレワーク化の下地を作る

### 本事業終了後の展開

- ① 低価格で導入しやすい会計セルフ式POSレジシステムとして紹介
- ② 事務管理部門スタッフのテレワーク化が実現できることも告知
- ③ 道の駅・農産物直売所をはじめとして、スーパーや小売店にも展開

事業者名：株式会社クリエイト（所在地：門川町）

## 事業スキーム等



~ここが新しい~

非接触現金会計の運用をシステム化でサポート